

## 第1回徳島大学バイオイメージングセミナー

今回、徳島大学に日本有数のバイオイメージングステーションが設立されることを記念しまして、バイオイメージングの最先端についてシリーズでご講演していただくことになりました。第1回目は多光子共焦点レーザー顕微鏡についてお話しいたしますので、奮ってご参加ください。

日時 2009年12月16日(水)

場所 日亜メディカルホール(西病棟11階)

16:00 ~ 16:30

高速共焦点レーザー顕微鏡 A1 の紹介と多光子イメージングへの応用

及川 義朗 マネージャー

株式会社ニコン インストルメンツカンパニー

16:30 ~ 19:00

共焦点顕微鏡の基礎と応用、一光子から高速高解像度二光子まで

西村 智 先生

東京大学医学系研究科循環器内科

東京大学システム疾患生命科学による先端医療技術開発拠点(TSBMI) 特任助教

JST さきがけ「光の利用と物質材料・生命機能」研究員(兼任)

西村先生は自ら開発された「生体分子イメージング」装置を用いて全ての生活習慣病、肥満・糖尿病・脳心血管疾患(動脈硬化)・悪性腫瘍に対して、独自の視点より研究を行っておられます。現在の主なテーマはメタボリックシンドロームで、「いかに肥満した脂肪組織が形を変え(リモデリング)機能異常と疾患を起こすか」を明らかにすることを目指しておられますが、近年、研究の対象はさらに大きく広がり、「全ての疾患が生体イメージングの良い対象である」、と言う視点から研究を進められております。

本セミナーは医科学教育部の大学院セミナーを兼ねています。大学院生、教員、学部学生等、興味を持つ全ての方のご来聴を歓迎いたします。

問い合わせ先：総合研究支援センター 先端医療研究支援部門  
佐々木 卓也(内線9223)